

はぼまい 歯舞地区マリンビジョンニュース

特別
増刊号
2012.9



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

今号は、8月26日(日)に開催された「第6回歯舞こんぶ祭り」を特集しました。盛り沢山の内容でお届けします！

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

第6回「歯舞こんぶ祭り」

～歯舞産の味覚を3,500人が堪能～

歯舞産コンブの普及や料理などをPRする地域を挙げたイベント、「歯舞こんぶ祭り」が8月26日(日)、歯舞漁協中央市場と歯舞漁港屋根付き岸壁を会場に開催されました。

会場ではコンブ製品の販売や飲食コーナー、お楽しみ抽選会、餅まきなどに大勢の来場者が歯舞産の味覚を求めて楽しみました。

「歯舞こんぶ祭り」は、歯舞漁協や地域住民、マリンビジョン協議会が地域一体となった地域協働や、歯舞水産業の振興、水産業と観光交流の連携を目指して始めた取り組みで、今年で6回目を迎えました。今回も市内や近隣地域から約3,500人の来場者があり、地域に根付いたイベントへと着実に成長しています。

開会式で歯舞漁協竹内組合長は、「6年前から地域一体のイベントとして、コンブ製品、料理の普及を目的に創設した祭り。歯舞ブランドの味覚を存分に楽しんでほしい」と挨拶しました。続いて、長谷川根室市長が、屋根付き岸壁や衛生管理された市場の重要性について述べながら、歯舞地区マリンビジョン協議会の活動について、「地域が一体となった協議会の活動は評価される」と話しました。

この日は早朝から濃霧に覆われたものの、屋根付き岸壁の会場ではその影響はみられず、用意されたテーブルに座って飲食を楽しむ市民などで最後まで賑わいをみせました。



<挨拶をする竹内組合長>



<大漁旗が飾られた会場内>

